

マッチングアプリ「バチェラーデート」の利用実態に関する調査

調査概要

項目	詳細
調査主体	当サイト(マッチングアプリ比較メディア)
調査対象	バチェラーデートの利用経験がある男女
調査期間	2026年3月1日～2026年3月15日
調査方法	インターネットアンケート(クラウドソーシング等を利用)
調査人数	300名
調査対象者 性別	男性150名、女性150名
調査対象者 年齢	18歳～40代以上
調査対象者 地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

アンケート結果と解説

Q1. あなたの現在の年齢層を教えてください。

選択肢	回答数	割合(%)
18～24歳	66	22%
25～29歳	114	38%
30～34歳	75	25%
35～39歳	30	10%
40歳以上	15	5%
合計	300	100%

【解説】

20代後半から30代前半の利用者が全体の6割以上を占める結果となりました。

バチェラーデートは審査制であり、ある程度の経済力や社会的自立が求められる傾向があるため、若年層よりも仕事が落ち着いてきた世代の利用が活発であると推測されます。

一方で、18～24歳の若年層も一定数存在し、幅広い年齢層に認知されていることがわかります。

Q2. バチラーデートを利用した主な目的を教えてください。※複数選択

選択肢	回答数	割合(%)
面倒なメッセージを省きたかった	135	30%
気軽なデートや食事相手探し	117	26%
真剣な恋人探し(恋活)	99	22%
普段出会えないような異性探し	63	14%
将来を見据えた結婚相手探し	36	8%
合計	450	100%

【解説】

利用目的としては「面倒なメッセージを省きたかった」や「気軽なデートや食事相手探し」に票が集まりました。

AIが自動で日程調整やお店の予約を行うというアプリ最大の特徴が、タイパを重視する現代のユーザーニーズに合致していることが伺えます。

結婚相手探しよりも、まずは実際にお会いして相性を確かめたいという方が多い傾向にあります。

Q3. 実際に出会ったお相手の容姿やスペックはどうでしたか？

選択肢	回答数	割合(%)
全体的にレベルが高めだった	126	42%
普通(良くも悪くもない)	93	31%
非常にレベルが高く大満足	36	12%
期待していたレベルより低かった	30	10%
かなりレベルが低く不満だった	15	5%
合計	300	100%

【解説】

「全体的にレベルが高めだった」と「非常にレベルが高く大満足」を合わせると過半数を超えており、審査制アプリならではの質の高さが裏付けられました。

特に男女ともに相手のスペックに対する一定の評価が見られます。

Q4. 利用中にドタキャンなど「やばい」と感じた経験はありましたか？ ※複数選択

選択肢	回答数	割合(%)
-----	-----	-------

特に「やばい」経験はない	144	40%
当日や前日にドタキャンされた	90	25%
態度やマナーが悪い人がいた	72	20%
経歴や年齢などの詐称を疑った	36	10%
勧誘や営業目的のユーザーだった	18	5%
合計	360	100%

【解説】

「特にやばい経験はない」という回答が最も多く、運営による審査やキャンセル料のペナルティ制度が一定の抑止力として機能していることがわかります。

しかし、「当日や前日のドタキャン」や「マナーの悪さ」に遭遇したユーザーも少なくありません。

事前のやり取りなしで会うという性質上、当日トラブルがゼロではないという実態も浮き彫りになりました。

Q5. 実際に出会えた人数をどう感じましたか？

選択肢	回答数	割合(%)
期待していたより非常に多かった	135	45%

ほどほどに出会えた(普通)	105	35%
地域や条件によっては出会いにくい	45	15%
全く出会えなかった	15	5%
合計	300	100%

【解説】

多くのユーザーが「期待していたより多かった」「ほどほどに出会えた」と回答しており、システムを利用して確実に出会いやすい環境が整っていることが確認できます。

ただし、地方在住者など特定の地域や条件によっては出会いにくさを感じるという意見もあり、都市部を中心としたユーザー層の偏りが影響している可能性が考えられます。

Q6. バチエラーデートと比較検討、または併用して「ロコミ」の通り良いと感じたアプリは？

選択肢	回答数	割合(%)
Pairs(ペアーズ)	120	40%
With(ウィズ)	75	25%
tapple(タップル)	45	15%
Omiai	30	10%

その他・併用していない	30	10%
合計	300	100%

【解説】

併用して満足度が高かったアプリとしては、Pairs(ペアーズ)や、内面を重視できるWith(ウィズ)を挙げる声が多く集まりました。

次いで、気軽に出会えるtapple(タップル)、真剣な利用者が多いOmiaiという順で支持されています。

自動日程調整のバチェラーデートと、自分でじっくり相手を探せる他のアプリを並行して利用する手法が一般的であると推測されます。